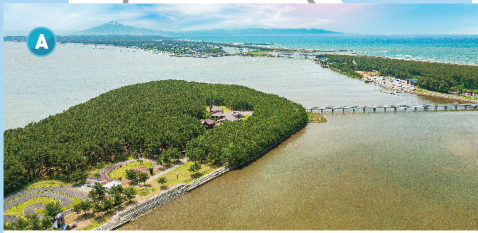




ロマンと歴史あふれる十三。
ふるさととともに。



A 十三湖

津軽国定公園内にある十三湖は青森県で3番目に大きな湖です。海水と淡水が混合した汽水湖で、ヤマトシジミの生息する自然豊かな湖でもあります。シジミは島根県の宍道湖と日本一を競う漁獲量を誇り2016年(平成28年)に「十三湖産大和しじみ」として「地理的表示保護制度」に登録されています。



B 「道の駅」十三湖高原 トーサムグリーンパーク

十三湖畔の高原にあり、360度のパノラマに秀峰岩木山、八甲田連峰、中山山脈、そして日本海を望む風光明媚な道の駅。十三湖産のヤマトしじみを直売するほか、レストランでは大人気「しじみラーメン」を堪能することができます。敷地内に展望台もあり、子どもから大人まで楽しめる施設が充実しています。



C 十三湖 中の島ブリッジパーク

十三湖に浮かぶ小島を利用したパーク。パーク内には市浦歴史民族資料館があり、十三湊遺跡の出土品および写真パネルで旧市浦村の歴史や史跡を紹介しています。他にケビンハウス(宿泊施設)・キャンプ場・アスレチック場・レストランなどご利用できます。



D 山王坊日吉神社

十三湖北の山王坊川が流れる沢筋、日吉神社境内地では東北最大級の神仏習合の宗教遺跡が発掘され、平成29年に国指定史跡に認定されました。蓮華庵や市浦歴史民俗資料館で出土した五輪塔や板碑などが保管されています。



E 安藤氏の福島城跡

十三湖北岸の丘陵には内郭と外郭、二重の構造を持つ福島城跡があります。平成17年から21年にかけて青森県による発掘調査が行われ、安藤氏の居城であることが明らかになりました。内郭では門跡が復元されています。



F 浜の明神跡(湊神社)

十三湖の西岸、湖と日本海に挟まれた標高20mほどの砂丘上にある湊神社境内に位置しており、沼沢が眺望できます。周囲の沼沢は中世に水路利用されており、十三湊に出入りする船舶を監視する重要な施設であったと考えられています。現在も湊神社は「出船入船の明神」として十三漁業関係者の信仰を集めている場所です。